

平素より本プログラムをご支援いただきありがとうございます。
本プログラムは、昨年創設20周年を迎えました。

東京科学大学21期生、桜咲く春に東京科学大学入学、そして北京へ

2025年4月2日、満開の桜が咲き誇る東京科学大学にて、入学式が厳かに執り行われ、東京科学大学21期生となる2名の新入生を迎えました。

今回プログラムに加わったのは、バイオコースの外間立温さんと社会理工学コースの赤坂颯泰さんです。二人は、北京での留学生活に向けて、入学前から中国語のレッスンに励むなど、準備を進めてきました。

入学式当日、東京科学大学のランドマークであるTaki Plazaに設置されたパブリックアートの前で猪原健弘運営委員長と共に記念撮影を行い、プログラムでの新たな門出を祝福しました。



入学式での赤坂さん（左）
外間さん（右）



左から、猪原委員長、赤坂さん、外間さん



そして、入学式から5か月、あっという間に時が流れ、2025年8月26日、二人は清華大学での留学生活を開始するため、北京へと渡航しました。北京首都国際空港に到着後、清華大学へ向かい、一連の入学手続きとオリエンテーションに臨みました。大学での説明を受け、携帯電話番号の取得、さらには安全教育に関する講義とテスト（全て中国語で行われました！）をこなし、最後に入寮手続きを完了。無事長い一日を終えました。

長旅と、いきなりの中国語での講義やテスト、そしてたくさんの手続き、大変お疲れ様でした。

いよいよ始まる清華大学での1年間の留学生活が、実り多く充実したものとなるよう、プログラム関係者一同心より応援しています。

清華大学での記念撮影



清華大学にて、学位記授与式挙行



(左から) 清華大学19期生 張修麟さん、金佑真さん、趙冰玉さん、17期生 湯明俊さん、18期生 程月雨杉さん、19期生 高宇萱さん、黃龍群さん

お祝いに駆けつけた清華大学留学中の東京科学大学20期生 河野和樹さん、佐藤虹太さん、YOON Hee Jooさん

2025年6月22日、雲一つない青空の下、清華大学の大学院学位記授与式が厳かに執り行われました。この日、東京科学大学・清華大学 大学院合同プログラムからは、5名の清華大学19期生が晴れて修了を迎えました。また、博士課程を修了した17期生、18期生の直博士生（一貫制博士課程学生）も式典に参加し、この晴れの日をともに祝いました。

式典終了後、修了生たちはガウンを身につけたまま本館前に集まり、記念撮影を行いました。昼時で暖かい日差しが降り注ぐ中、皆が顔を合わせ、和やかに歓談する様子は、新たな門出への期待と意気込みに満ちていました。

後半には、現在清華大学に留学中の東京科学大学20期生も駆けつけ、先輩たちの修了を祝福する温かい場面が生まれました。この学位記授与式は、日中双方の学生が互いを応援し、絆を深める貴重な機会となりました。



化学工程系修了生代表としてスピーチをした
清华大学19期生 黄さん



清华大学19期生の記念撮影

社会へと羽ばたく19期生、そして博士課程を修了した17・18期生の今後の活躍をプログラム関係者一同、心より応援しています。

コロナ禍明け初めて、全コースの集中講義を対面で実施

ナノテクノロジーコース、バイオコース、社会理工学コース、全てのコースの集中講義が、コロナ禍後初めて対面で実施されました。対面授業ならではの活発な議論と交流が生まれ、学生たちにとって貴重な学びの機会となりました。今回講義を担当したのは、東京科学大学の教員と清華大学から招聘された教員です。

＜東京科学大学教員＞

■ナノテクノロジーコース：

史蹟教授（物質理工学院）、吉田克己教授（総合研究院）

■バイオコース：

北尾彰朗教授（生命理工学院）、折原芳波准教授（生命理工学院）- オンライン実施

■社会理工学コース：

河西棟馬講師（リベラルアーツ研究教育院）、多久和理実講師（リベラルアーツ研究教育院）



ナノテクノロジーコース 史教授 集中講義



バイオコース 北尾教授 集中講義

2025春

<清華大学教員>

■ナノテクノロジーコース：

潘偉教授（PAN Wei）、趙凌云准教授（ZHAO Lingyun）

はるばる東京科学大学にお越しいただき、対面での講義を実施いただきました。講義は一般学生にも受講の機会が与えられ、50名ほどの申込がありました。



潘教授 集中講義@東京科学大学



趙准教授 集中講義@東京科学大学

さらに、集中講義の一環として、吉田教授、河西講師、多久和講師は、公開セミナーも開催しました。これらの公開セミナーは、プログラム生だけでなく、清華大学の学生にも広く門戸が開かれ、多くの学生が熱心に受講しました。このような取り組みは、日中双方の優秀な人材が集う場を創出し、プログラムのさらなる繁栄と交流の促進に繋がるものと期待されます。

吉田教授は、2025年5月27日に開催された清華大学での「材料科学フォーラム」で、「Highly reliable ceramic matrix composites (CMC) as severe environment resistant ceramics」と題したセミナーを開催しました。

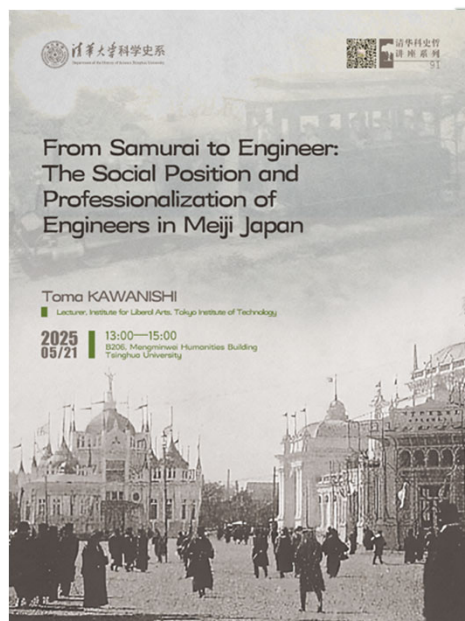


吉田教授 公開セミナーポスター



吉田教授 集中講義

河西先生は、2025年5月21日に清華大学科学史系の講座系列で「From Samurai to Engineer: The Social Position and Professionalization of Engineers in Meiji Japan」と題したセミナーを開催しました。

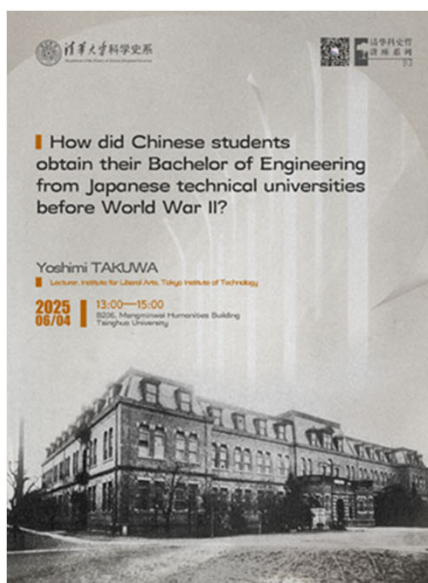


河西講師 公開セミナーポスター



河西講師 集中講義

多久和講師は、2025年6月4日に同じく清華大学科学史系の講座系列で「How did Chinese students obtain their Bachelor of Engineering from Japanese technical universities before World War II?」というテーマで講演しました。また講義の合間には、プログラム修了生との交流も行われ、笑顔溢れる再会となりました。



多久和講師 公開セミナーポスター



多久和講師 集中講義



プログラム修了生との再会

今回の集中講義と公開セミナーは、日中の学生にとって専門分野の知見を深めるだけでなく、日中両国の文化や歴史に対する理解を深める貴重な機会となりました。本プログラムは、関係教員の協力を得て、このような国際的な教育機会を通じ、参加学生の知的好奇心を刺激し、深い学びを提供しています。今後も、次世代を担うグローバル人材の育成に貢献できるよう、多様な教育プログラムを展開してまいります。